

行事報告

大阪大学接合科学研究所東京セミナー
「溶融加工プロセスでの凝固割れ発生現象とその防止」

門井 浩太

接合評価研究部門 信頼性評価予測システム学分野 准教授

り組みに関する最新の研究成果について以下の3件の講演が行われました。

- 1.放射光 X 線を利用した凝固割れ発生・進展挙動のその場観察
柳樂 知也氏（物質・材料研究機構）
- 2 金属 AM (LPBF) における凝固割れ感受性評価法の検討
千葉 浩行氏（東京都立産業技術研究センター）
- 3.溶接過程で生じる凝固割れの支配因子とその発生防止
門井 浩太（大阪大学）

文部科学省や全国の大学や国公立研究所、公設試、企業などから 50 名を超える参加者があり、活発な議論が交わされました。

2021年12月2日(木)に、接合科学共同利用・共同研究拠点 大阪大学接合科学研究所令和3年東京セミナー「溶融加工プロセスでの凝固割れ発生現象とその防止」が開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、昨年につき WEB 形式にて行われました。

講演に先立ち、接合科学共同利用・共同研究賞の受賞式が行われ、熊本大学 外本 和幸氏、田中 茂氏（テーマ名：爆発圧接法によって接合された高融点金属薄板材料の異材接合界面の組織評価）が受賞されました。

講演会では、はじめに本受賞に関する記念講演が行われました。続いて、本年度のセミナーは、平成30年度より3年間実施しました先導的重点課題「溶融加工プロセスでの凝固割れ発生現象とその防止」に関して、金属の溶融加工プロセス中に発生する凝固割れの基礎現象の解明とその制御を目標に据えた取

Kota KADOI
共同主催者、司会

外本 和幸 熊本大学

熊本大学 田中茂

大阪大学 接合科学研究所「東京セミナー」
溶融加工プロセスでの凝固割れ発生現象とその防止

放射光X線を利用した
凝固割れ発生・進展挙動のその場観察

2021年12月2日(木) オンライン開催

物質・材料研究機構 柳樂知也